

令和6年 業種別労働災害発生状況
令和7年2月末現在（未確定）

旭川労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合 (%)	令和5年 (確定)			
	死亡	休業4日 以上	合計	死亡	休業4日 以上	合計	増減数	増減率		死亡	休業4日 以上	合計	
全産業合計	3	664	667	2	691	693	-26	-3.8	100.0	2	701	703	
製造業	3	83	86	1	88	89	-3	-3.4	12.9	1	88	89	
内 訳	食料品	1	22	23		38	38	-15	-39.5	3.4		38	38
	木材・家具装備品		21	21		18	18	3	16.7	3.1		18	18
	紙・パルプ												
	窯業・土石		4	4		6	6	-2	-33.3	0.6		6	6
	金属・機械	1	12	13		12	12	1	8.3	1.9		12	12
	その他	1	24	25	1	14	15	10	66.7	3.7	1	14	15
土石採取業		4	4		2	2	2	100.0	0.6		2	2	
建設業		57	57		68	68	-11	-16.2	8.5		71	71	
内 訳	土木工事業		17	17		28	28	-11	-39.3	2.5		29	29
	建築工事業		32	32		24	24	8	33.3	4.8		26	26
	木造建築業		5	5		9	9	-4	-44.4	0.7		9	9
	その他		3	3		7	7	-4	-57.1	0.4		7	7
道路貨物運送業		68	68		57	57	11	19.3	10.2		58	58	
その他の運輸業		15	15		15	15		±0	2.2		15	15	
陸上貨物取扱業		1	1		1	1		±0	0.1		1	1	
林業		9	9	1	4	5	4	80.0	1.3	1	4	5	
卸・小売業		80	80		80	80		±0	12.0		80	80	
清掃業		40	40		34	34	6	17.6	6.0		34	34	
その他の事業		307	307		342	342	-35	-10.2	46.0		348	348	
内 訳	農業・畜産業		31	31		24	24	7	29.2	4.6		24	24
	社会福祉施設		89	89		145	145	-56	-38.6	13.3		149	149
	その他		187	187		173	173	14	8.1	28.0		175	175

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）を集計したもので、死亡欄の（ ）内は交通事故で内数です。また、管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村の2市12町1村です。

<p><今月のコメント></p> <p>・凍結路面等による転倒災害が多発しております。また、高齢者の転倒災害が多くみられています。エイジフレンドリーガイドラインに基づき、高齢労働者の安全と健康確保について取り組んでください。</p> <p>また、今後気温が上がってくることにより、落雪による労働災害が発生するおそれがあります。事業場内の安全通路の確保や屋根からの雪下ろし作業に係る墜落災害を防止するため、要求性能墜落制止用器具や親綱を使用する等により、墜落用保護具（ヘルメット）の着用とあわせて墜落災害防止措置を講じてください。</p> <p>・令和6年12月1日から令和7年3月31日まで「北海道冬季ゼロ災運動」の期間です。</p> <p>令和6年業種別労働災害発生状況の確定値は、令和7年4月上旬を予定しております。</p>	<p><死亡災害ゼロ継続日数> (令和7年2月末現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製造業 2か月 ・建設業 3年4か月 ・運送業 3年7か月 ・林業 1年7か月 ・農業 2年9か月
--	--

